

農業大学校

vol.4

4県農業大学校親善スポーツ大会

三種目で優勝、一種目で準優勝 十九年度は長野県で開催

体育部長 南澤 旭



平成十八年度の四県農業大学校親善スポーツ大会において、我が長野県は五種目のうち三種目で優勝、二種目で準優勝を収める好成績を残した。去る十月二十五日に埼玉県を会場に、好天にも恵まれ熱戦が繰り広げられた。野球は埼玉との準決勝を七対二で、続く新潟との決勝戦は八対四で下し見事優勝。バレーボールは埼玉との準決勝をストレートで下し、続く新潟との決勝は一セットを取られたものの、優勝を勝ち取った。卓球は総当たり戦で、対群馬戦は危うかったものの、三戦全勝で優勝。バトミントンは群馬に負けを許し二勝一敗で惜しくも優勝を逃し準優勝となった。バスケットボールは埼玉との準決勝に惜敗、続く新潟との三位決定戦にも破れ四位という結果に終わった。

当日は、選手たちの数多くの好プレーが見られる中で思い出に残る体育大会となった。来年は長野県で四県大会が開催される。職員の皆様と学生が一致協力し実りある大会になることを願っています。

日本、信州農業の未来と 展望を切り開くために



農 業 大 学 校 総 合 農 学 科
後 援 会 長
南 澤 建 一

充実した二年間を活かし、農業経営者や指導者として仲間や先輩と共に地域の先駆者として何事にも当たり、壁にぶつかった時は「原点」母校を思い出し寮歌を歌ったこと、農大祭、全学体育大会、四県スポーツ大会で汗し涙した農大の誇りを胸に前進あるのみ。当校も創立百周年を迎えんとしています。百周年誌、校歌制定等皆さんが委員会の中核となつて推し進めてほしい。

さて、「人生は旅」だという。若い時こそ海外青年協力隊等に挑戦です。私ごととき青年時代は青年団を創り、長野市連合青年団長を歴任し、その間沖繩と与論・沖永良部親善調査団で二週間ずつ訪ね、全国青年の船で二ヶ月間東南アジアを歴訪。集大成は「ふるさとを愛する俺たち青年は信濃川の現状と実態を泳ぎながら訴えます」と源流から新潟港まで激流に二度は亡くした命がけ泳下行。終わりに「悔いのない青春、人生を作り出すために」挑戦だ！

四県大会での南澤会長の応援に感謝！

四県農業大学校親善スポーツ大会には、南澤健一後援会長が応援で参加して頂きました。応援では応援グッズのペットボトルを御用意頂くとともに、先頭に立って我々大学校の職員の応援をリードして頂きました。会長の音頭に合わせて職員と学生も一丸となつて応援しました。応援の効果は絶大で、標記の好成績を残すことができました。南澤会長の応援に心から感謝申し上げます。

先進農家体験レポート

一学年 宇田 晃



私がお世話になった西澤憲一さんは上田市の菅平高原でハーブを中心とした経営をしています。周辺でも珍しく、菅平高原でハーブの栽培をしている農家はあと三戸だけという話です。西澤さんは気さくな人柄で、そういう人の周りには自然と人が集まるもので、実習中も人が訪ねてくることも珍しくありませんでした。私が手伝ったのは主に収穫と出荷の作業で、勝手が分からないうちはいろいろと失敗もしました。しかし、慣れてしまえば忙しくはあってもそれはそれで楽しく、日々があつという間に過ぎてしまいました。私にとってこの学習で過ごした時間はとても貴重なものでした。

家畜人工授精師資格を取得して

二学年 青木 晶子

資格取得に向けて二カ月間の学科及び実習が始まりました。学科は家畜の栄養、生殖器官解剖、精子生理等多岐に渡り、学ばなければならぬことが大変多かったです。昼の講習だけでは覚えきれず、深夜まで友人達と勉強する日が続きました。実習では実際に牛の直腸に腕を入れ授精に必要な技術を学びました。無事に資格取得出来たのは指導してくださった先生方、励ましてくれた友人のおかげだと思っています。入学時の目標が達成できました。



農大祭を振り返って

二学年 塩川 央宙



私は実行委員長として農大祭を開くため、前々から委員の方や先生方と計画を立てたり、どの様にするか考えてきました。そして、当日十二月十二日は二年生一年生が一丸となり、また先生方に手助けを頂き、皆で頑張りました。その結果沢山のお客様に来て頂き、盛況のうちに終えることが出来ました。とても嬉しく思っています。私は農大祭を経て本校や私達自身地域の多くの方々に支えられていることを実感し、農業の必要性を感じました。来期は二年生である君達の農大祭を、君たちが楽しいものにして下さい。

農大市を振り返って

一学年 古田 幸広

恒例の農大市が十二月十九日、心配された天候も何とか保ち、昨年より二割多い千七百七十一名の方に各校頂き開催出来ました。実行委員長という重責に就き最高の農大市にしようとして心に決め準備してきました。おかげさまで先生方を始め一年生全員の団結により、無事成し遂げることが出来ました。私にとって最高の農大市になりました。この場をお借りして皆様に感謝いたします。



最後のJA大学校との合同弁論大会

二学年 小林 理沙



今年はJA大学校との最後の合同弁論大会となりました。農業大学校八名、JA大学校七名の発表者が日頃感じていることや思っていることを発表しました。高校生の時も弁論大会がありました。大学生ともなると内容がしっかりしていて、聴き応えのある発表ばかりでした。JA大学校との合同弁論大会は今年で最後となりますが、原稿用紙七枚という大量の文章を書くことなどこの先なかなか機会が無いと思うので、農業大学校だけでも弁論大会は続けて欲しいと思います。

明日の長野県農業を担う若人のつどいで意見発表

一学年 伊原 和彦

長野県農業大学校の代表として二月二日に長野市市民文化ホールで開催された「若人のつどい」で「祖父が教えてくれたこと」と題し、今私が祖父に対して思っていることと感じていることを、発表させて頂きました。私の他に八人の若い農業従事者の意見発表を聞かせて頂きましたが、これから自分が目指す農業についてこうしていきたい等、将来のビジョンについて、心のこもった熱意のある意見発表でした。発表者の中には、沖縄県や京都府出身の方々がおり、長野県で農業をしようと思った経緯について発表され貴重な思いを伺いました。

明日の長野県農業を担う若人のつどい



関東ブロックプロジェクト発表会

二学年 山口真揮

「切花トルコギキョウのわい化剤利用による鉢花化」

プロジェクト発表会で私は上位三名に選ばれた。内心自分が選ばれるとは思っていなかったし、上位を狙うつもりも無かったので正直驚いた。しかし、学校の代表三名の中に選ばれたのだからしっかりやらなければと思い、プロジェクトを練り直した。関東ブロック発表会前まで専攻の先生には大変お世話になり、やっと出来た完成版を何度も読み返した。一番はどんな所で発表するの不安も

あった。私は二日目の発表だったので、一日目の人の発表を思い出すとますます緊張が強くなり、何度もトイレに行ってしまった。だけど、いざ発表となると意外に落ち着く事が出来た。自分らしさを表に出せた発表になったと思う。全国大会には選ばれなかったけれど、いろいろな人と出会えたし、貴重な体験も出来たので良かったと思う。この体験がいつか役に立てばと思っている。

ブロックプロジェクト発表会

二学年 寺島佑希

「水稻栽培への米ヌカの除草及び施肥効果について」



私は茨城県で開催された関東ブロック大会に学校の代表として参加してきました。選ばれたときは、驚きとともに自分が実践してきた成果が認めてもらえたんだと思いで、本当にうれしく思いました。関東ブロックでは発表順が一番ということもありガチガチに緊張しましたが、自分なりに精一杯の発表をすることが出来ました。あのような、大きな舞台で発表するという貴重な機会を与えてもらったことに今は感謝の気持ち一杯です。有難うございました。

かけがえのない花達との関わり

フラワーデザイン講師 中澤純子



この仕事との出会いは花卉栽培。出荷毎に出るロスの花。大切に育てた花達をいかに活かそうかと思ったのがきっかけでした。自宅の仕事との両立も始めは負けるもんかの気負いでやってきたが、今はたくさんの人達との付き合いが楽しくて、花の声を聞きながら、たまには遠くイギリスまで飛んでいってしまう。体は重い、フットワークは軽く、自分の決めた道突き進んでいる。まだまだ、発展途上です。

早めの就職指導講座

農学部総合農学科



本校では、農業関連企業等へ就職する学生がいるため、一年生の後期から就職指導に力を入れています。景気回復基調の中、学生にとっては売り手市場といわれています。このため二〇〇八年就職対象者の合同企業ガイダンスや会社説明会はかなり早い時期から始まっています。この状況に対応するため、一月から二月にかけてジョブカフェ信州から三回、長野経済研究所から一回専門家を招き、会社訪問のマナー、面接の方法等の講義をして頂きました。



「この二年を振り返ってみて」

J.A.木曾 丸山 恵 (野菜コース平成十八年三月卒業)

J.A.木曾に就職してもうすぐ一年が経とうとしています。私が今働いているJ.A.木曾は御嶽はくさいの生産で有名な農協です。業務内容としては、担当地区の各種講習会の実施や出荷物の集荷、農家を巡回して個別に指導や相談を受けたりと、生産者と直接会う機会が多い仕事です。

農大時代は野菜を専攻していましたが、実際現場に出てみると、知らないことが多く、戸惑うことばかりです。しかし、先輩方や生産者の方に教えてもらいながら毎日勉強をしています。この一年でいろんな人に会い、いろんな事を体験してきました。とても充実した一年でした。これからも生産者の方と会う中で、いろいろ学んで知識を深めていきたいです。また、支えてもらっている人達に感謝をし、一日一日が勉強だと思つて日々努力していきたいと思ひます。



「就農してまもなく一年」

上水内郡 飯綱町 高橋雄二 (畜産コース平成十八年三月卒業)

農大を卒業して家に就農し、もう一年が経ちます。私の家は黒毛和種の肥育と、酪農経営をしています。この一年は主に黒

毛和種の肥育の仕事に従事してきました。作業は朝と夕方の給餌や牛舎の掃除等です。また、自給飼料の生産に関すること等季節毎の仕事もあります。

この一年いろんな事があつた中で、失敗して学んだ事がありました。「何でも二つ返事で引き受けることは良くない」と言うこと。頑張つていきたいです。

とです。少なくとも三回は引き受けた後に失敗したなー、という事がありました。そのたびに「自分アホだな」とひしひしと感じました。そんな時に、悩みを聞いてくれる友人がいて、本当に助かりました。なかなか会うことは出来ないけど、やっぱり友人は大切だと思ひました。こんな感じに、失敗してもそれを糧にして頑張つていきたいです。

平成19年3月卒業生の進路状況 (3月5日現在)

- ☆就職 38人…農協5:信州諏訪、みなみ信州、松本ハイランド、グリーン長野、北信州みゆき 農業関連企業16:(株)長野サンヨーフーズ、(株)アーデン、北山ラベス(株)、信州ミルクランド(株)、県連合青果(株)(2)、デイリーフーズ(株)(2)、ニッポン緑産(株)(2)、丸善食品工業(株)、住化農業資材(株)(株)萬屋商店、(株)大丸屋商店、(株)トマツ本店、(株)大地
- その他企業17:(株)ツルヤ(4)、(株)ココネット、(株)キラヤ(2)、(株)くるまやラーメン、(株)エム・ジェイ、(株)高木酒店、平安閣グループ、(株)ヌーボー生花店、(株)アメニティーズ、(株)栗林製作所、(株)小布施堂(株)太平ビルサービス、(有)アドバンス
- ☆進学 11人…ハヶ岳中央実践大学校、海外派遣農業研修(アメリカ)、専門技術科5、信州大学農学部、果樹研究科、自動車整備学校、スポーツ系学校
- ☆就農 2人…農業法人2:(株)長野セルトップ、(株)長門牧場

信州大学農学部にて2年連続編入学!

4月から信州大学農学部3年次に編入学することとなりました。実際に農業大学校まで足を運び信州大学の様子を教えてくれた関口先輩、試験に役立つと広きにわたりアドバイスしてくれた先生方、他大勢の方々のお陰で信州大学に無事編入学することが出来ました。

私にとってこの農業大学校での2年間はとても充実したものでした。初めての寮での

生活や北海道・東京への研修旅行・4県スポーツ大会・スキー教室等、他の大学や専門学校ではあまり体験できないことを、この農業大学校では体験できよい経験となりました。信州大学では農業大学校での経験を生かし、もっと農業について知識を深めていきたいです。そして、最後に自分のプロジェクトの2歩、3歩先を学んでみたいと思ひます。

総合農学科2学年 黒崎 資展

